

出席者

[正副会長]

[理事] 実川理事長 他常任理事 連盟理事

【 出席者 20 名、委任状 1】規約第 22 条により成立

本日の議事

【進行】市川 【書記】山口

1. 主な実施済み業務

- (1) 大会で試合中のけがによるゲーム中断が発生。当該対応方法については日バのルールブックに記載があるものの、実際の扱いについて審判委員会で検討することとする。
- (2) 10/29 4 市対抗ジョイフリー大会：次回以降の大会参加費用の負担方法および本部運営者への手当支給について検討することとする。
- (3) 1/8 松戸市アザレア大会：市川市代表選手の出場方法について課題あり。

2. 主な当面の行事

- (1) 1/21 Weekday オープン大会：大会規程を改定。欠場チームの扱い（チームを 2 回連続欠場させたクラブは、下位のチームを抹消させる等）については本年度大会から適用する。
- (2) 2/11 市川 Special 大会：20 回目の節目大会を記念してボールペンを参加賞として進呈
- (3) 3/20 Spring 大会：駐車場係を当番要員として充当
- (4) 市スポーツ課主催「子供たちのための競技力向上事業」：3/26 の実施予定で進行中。

3. その他

- (1) 前回理事会で課題としていた選手以外の競技フロアー立ち入りについては、「大会競技フロアーへの立ち入りは当該大会参加者のみを認める」旨を大会運営規則に記述する方針とし、次期総会にて同規則を改定する。
- (2) 大会運営の IT 化<ペーパーレス委員会>
2026 年度実現を目指して検討を進めている。実施内容イメージや課題抽出のために次のミックス大会（3/3）にてペーパーでの大会プログラムを配布しつつそれにプラスして QR コードを利用したプログラム提供（選手個人がスマホ等でプログラム内容を閲覧できる）をトライアル実施する。
- (3) 会計中間報告：ほぼ見込みどおりであるものの、シャトル代値上げの影響が顕著、今後の推移を見極める必要あり。
- (4) 新年度行事：
 - (ア) 初級者大会を 9/21 塩浜開催予定、コート数が多面となることで参加人数の受入増が可能→小中高生にも呼びかけの方向とし、参加人数増を企図
 - (イ) 秋季大会個人戦 MS/LD に新種目として TD-AM（参加数制限、35 歳以上、MS 代替種目）を実施
- (5) 当番要員クラブ：2023 年度実績を確認し、割当数未達のクラブについては、次年度の当番数に持ち越しし、2024 年度はすべて費消されてから再割り振りする。

- (6) 2024 年度全日本シニア千葉会場の運営要員 船橋および浦安が会場になることとなり、当協会も協力体制→これまでにない動員人数確保要、手当にかかる予算措置要
- (7) 次年度団体戦に向けて：前回理事会に続き何とか3 試合を確保する策についてこれまで理事会で提案された複数案のメリデメを協議した結果、以下の方向性を決定した
- (ア) 現行は、人数不足 2 名までは、オープンチームとして正式参加としていたが、人数不足 1 名までを正式参加として認める。(つまり、人数不足 2 名になるときは欠場チーム相当)
- (イ) 欠場ペナルティーについては、クラブ単位で対処する。つまり、チームを 2 回連続欠場させたクラブは、同一チーム 2 連続欠場のときはそのチームを、異なるチームが 2 連続欠場のときは、下位チームを抹消とする。
- (ウ) 団体戦ランクを 6 チームリーグ縦 1 列方式に変更、
- ① 6 チームを 2 ブロックに分けて予選し、同順位同士の順位決定戦で次回ランキング決定〔3 試合確保〕
 - ② 欠場 1 チームの場合は 5 チーム 1 リーグ戦〔4 試合〕
 - ③ 欠場 2 チームの場合は 4 チーム 1 リーグ戦〔3 試合〕
 - ④ 欠場 3 チームの場合は 3 チーム 1 リーグ戦〔2 試合で課題残となるがレアケース、対応案について継続〕
 - ⑤ 欠場 4 チームの場合は直下部と合併等により 3 試合確保を検討〔極レアケース〕
 - ⑥ 最下部は 3～8 チームとなる見込み

今後の予定(連絡事項)

◇ 2023 年度第 6 回理事会：3 月 日()_17:30～信篤公民館_日程は別途

以上